



久喜高定けいじばん

☆ 第122号 ☆
(平成29年7月号)
埼玉県立久喜高等学校
〒346-0005 (定時制の課程)
埼玉県久喜市本町3-12-1
☎ (0480) 21-0038
Fax (0480) 29-1024
<http://www.kuki-h.spec.ed.jp/>

4年生・修学旅行 (北海道 2泊3日の旅)

7月2日(日)～7月4日(火)の2泊3日、4年生が修学旅行に行きました。旅行先は、北海道(函館)で、事前に生徒からアンケートを取り、決定しました。

1日目 8時15分に大宮駅に集合し、新幹線で函館に向かいました。最初に訪れたのは、日本の地質百選に選定され、国の特別天然記念物に指定されている昭和山に行きました。生徒は目の前に広がる自然の景色を堪能し、山の大きさを感じ、その偉大さに触れました。宿泊は、洞爺湖温泉。ホテルから花火大会を鑑賞しました。



【昭和山にて】



【洞爺湖温泉花火大会】



【五稜郭タワーにて】

2日目 アイヌ民族博物館を訪れました。生徒は、アイヌ民族に関する有形・無形の資料を見学し、ムックリ(アイヌの民族楽器)制作も行って、アイヌの文化を学びました。昼食後は、江戸時代末期に江戸幕府により建造された五稜郭を訪れました。生徒は蝦夷地における日本の歴史を学習しました。夜は、函館山へ夜景を観賞に向かいましたが、あいにくの雨で夜景は鑑賞できませんでした。ある生徒は「将来、必ず函館の夜景を観に来ます」と決意していました。2日目は、湯の川温泉のホテルに宿泊しました。

3日目 ホテルを離れ、函館市内班別見学を行いました。生徒は、修学旅行前にあらかじめ見学計画を立て、この日を迎えました。市内を走る路面電車、函館を代表する赤レンガ倉庫群、函館朝市広場で食べる海鮮丼等、生徒は、たくさんの函館の思い出を作りました。



【赤レンガ倉庫にて】

そして新幹線で北海道を後にして埼玉へ。修学旅行は無事に終了しました。生徒は、「仲間と絆を深めた旅行になりました。」「実際に現地を訪れたことで、事前学習では掘めなかった北海道の歴史や文化を深く知ることができました。」と話していました。生徒にとって、高校生活の思い出の1ページになりました。

2年生・就労体験

7月7日（金）～13日（木）の期間において、就労未経験の2年生が、久喜市内の企業で就労体験を行いました。体験先は、スーパーマーケット、文具店、衣料贈答品販売店等です。生徒は、働くことはどのようなことかを肌で感じ、また将来の進路先を決定する一助となるよう取り組みました。ある生徒は「働くことは、大変でした。しかし、お客様から感謝されることもあり、楽しさを見つけることもできました。」と話していました。



【商品の整理】

国際理解に向けて



【講師の先生】

7月11日（火）、総合的な学習の時間に、本校全日制に勤務しているALT（アメリカ人の先生）に日本の文化の違い、それぞれの国の良さなどについて講演してもらいました。生徒には、国際的な感覚を身に付ける時間となりました。生徒から「外国の文化に興味を持った。英語の勉強を頑張って海外に行き活躍したい。」と感想を得ました。